



2017年10月13日

各 位

会社名 塩野義製薬株式会社  
代表者名 代表取締役社長 手代木 功  
(コード番号 4507 東証第一部)  
問合せ先 広報部長 高木 浩樹  
TEL (06) 6202-2161

## メルク社との HIV インテグラーゼ阻害薬に関する欧州特許庁審判部での係争について

塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下、「当社」）は、当社が欧州において保有する HIV インテグラーゼ阻害薬に関する特許（EP1422218）につき、2017年10月11日、欧州特許庁審判部が、Merck & Co., Inc.（以下、グループ会社を含めて「メルク社」）の主張を認め、当社の欧州特許が無効である旨の審決を出しましたので、お知らせいたします。

当該欧州特許については、かねてからメルク社が異議を申立てていましたが、2015年に欧州特許庁異議部が特許有効である旨の審決を出したため、メルク社がその審決を不服として不服申立を行いました。今回の審決は、不服申立手続きの結果としてなされた判断であり、当社欧州特許に対する欧州特許庁の最終結論と位置付けられるものです。

なお、当該欧州特許は、ViiV社が世界各国で製造・販売している HIV インテグラーゼ阻害薬テビケイ®を保護する特許（当社と GSK 社の共有）とは関係のない、当社が単独で保有する特許です。

現在、当社は、当該欧州特許を利用してアイセントレス®を販売するメルク社に対して、ドイツ、英国、オランダ、フランスで差止・損害賠償を求め提訴しております。これらの国の訴訟でも、当該審決を受けて敗訴判決が出される見込みです。なお、当社は、今回の審決内容を精査し、引き続き、今後の対応を検討していく所存です。

当社は、「創薬型製薬企業として社会とともに成長し続ける」ことをビジョンとして掲げ、企業理念である基本方針「常に人々の健康を守るために必要な最もよい薬を提供する」ことのグローバルでの実現を目指しています。そのため、知的財産を極めて重要な経営資源であると捉えており、今後も、当社の知的財産を侵害または侵害するおそれが生じた場合には、万全な法的対応をはかってまいります。

なお、本審決が当社の業績に与える影響はありません。

以上

【お問合せ先】

塩野義製薬株式会社 広報部

TEL : 06-6209-7885 FAX : 06-6229-9596